

草の根仙台シュタイナー学校

2009

子どもクラス作品展

イズミティ21 2F ギャラリー 3月22日(日)~28日(土) 入場無料

作品展 & エポック体験授業 & 花咲く春のお遊び会

《子どもクラス作品展》

小学生クラスの水彩画と手仕事を展示します。9時~22時の開館時にご覧いただけます。
22日(日)・25日(水)10時~12時エポックノートを展示します。

《エポック体験授業》

小学新1・2年生対象

手足を動かし、色彩をふんだんに使い、
子どもたちは喜びとともに世界と出会います。
美しい体験を通して子どもは学ぶ喜びを知ります。

定員12名

3月22日(日) 9:30~11:30

イズミティ21 第2練習室

参加費 2,000円(一般)1,000円(会員)

3月17日(火)まで事前にお申込下さい。

《保育体験》

花咲く春のお遊び会

楽しい遊びの中で豊かな時間が流れていきます。
たくさん遊んだ後に手作りのおやつをいただき、
最後にお話を聴いて静かに終わります。

定員 親子12組(3歳から)

3月22日(日) 10:00~11:30

イズミティ21 和室1

参加費 2,000円(一般)1,000円(会員)

3月17日(火)まで事前にお申込下さい。

申込み先:草の根仙台シュタイナー学校 TEL・FAX 022-786-5065 (9時~12時 橋浦)
お申し込みの後、参加費を下記口座にお振り込みください。

郵便振替:口座番号02210-7-101803 加入者名:シュタイナー教育講座

人間が人間として育てられるために。

人を愛し、いのちをはぐくむために。

人生が実り豊かなものになるために。

寒さの中春を待つ季節に、今年もまた子どもクラス作品展のお知らせできることを感謝しています。草の根仙台シュタイナー学校は、仙台でシュタイナー教育を実践する場として1997年6月に始まりました。今年で12回目の作品展です。年間限られた回数のクラスですが、子どもたちはその学年でもっともふさわしいことを学びます。

授業は一定期間同じことを学び続けるエポックという形式で行われます。文字との出会い、四則計算、動物学、植物学。それらは、芸術的な観点から美しい絵と色彩でエポックノートにまとめられます。エポックノートは子どもたちが自分で作る教科書です。三原色から始まる水彩画は、子どもたちの魂を揺さぶる感覚体験です。色彩練習は年齢とともに発展し、やがて繊細な植物・風景を描くに至ります。

子どもたちは、エポック授業とともにオイリュトミーを体験する機会もあります。オイリュトミーは美しいリズムとも言われ、すべての体の感覚を使って言葉と音楽を動く運動芸術です。小人や、動物になりきって楽しむ低学年から、高学年になると複雑な幾何学のフォルムや文法の形を動くようになります。

このような芸術体験の中で子どもたちは、外の世界に共感を抱きます。美しい体験は、子どもたちの道徳性を育てます。そして、大人になってから、人生を肯定し、たくましく生きていく力になります。祝祭としての授業の中で、子どもたちは生き生きと輝いています。皆様に子供たちの学びの足跡をご覧いただければ幸いです。

草の根仙台シュタイナー学校の活動

小学生クラス (1年生～6年生)

エポック授業は、メルヘンから始まります。子ども達は芸術的に文字や数の世界との出会います。学年が進むと人間学・動物学・植物学・鉱物学・幾何学・歴史などへと授業のテーマが発展します。オイリュトミーは、言葉と音楽を動くことを通して、子どもの成長に調和的に作用します。水彩の時間は、色彩体験を重視した内容です。

幼児クラス (3歳以上未就学児)

シルクの布や手作りの積み木、木の実やお豆、子どもの想像力を膨らませる素材に囲まれて、豊かなあそびの時間が流れていきます。たくさん遊んだ後はお友達と一緒におやつを頂き、最後にお話を聞いて静かに終わります。幼児のためのオイリュトミー・水彩の時間もあります。

季節のお祝い

春の復活祭では、お話を聞いた後でエッグハンティングをします。クリスマスは子どもたちにとって、特別な体験です。季節のお祝いを通して、自然の移り変わりに目を向け、その恵みに感謝します。

友の会

この会の活動を支えて下さる方の会です。友の会会員には、会報「森の村」をお届けします。季節の行事のお知らせし、会主催の講演会などで会員割引が受けられる特典があります。

【草の根仙台シュタイナー学校問合せ先】TEL/FAX 山村 0225-83-2157 (20時まで)

<http://kusanone-sendai-ss.cocolog-nifty.com/blog/>